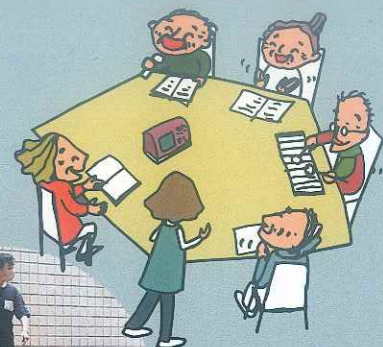


あったかいが いいね

キリストのつばさのかけは
安らかな憩いの場所
あらしの夜も つらい日々も
そのつばさのかけで
わたしたちの心は
安らかです



ケアハウス シャローム桜山

シャローム桜山は、自立型のケアハウス（軽費老人ホームC型）です。毎日のお食事とお風呂を提供いたします。入居されている皆さまはそれぞれ自立した生活を楽しんでいただいています。「おはよう」といえば「おはよう」と応える人がいて、楽しい時には共に笑う人がいて、悩みを打ち明ける

と一緒に考えてくれる人が居る。そんな温もりのあるケアハウスです。



高齢者グループホームの役割は、認知症となった方が住み慣れた地域で、その方の尊厳を大切に、心穏やかに安心して暮らす生活を支援する事です。地域密着型の介護施設ですので、ご近所や町内会、ボランティアさんとの交流を大切にしています。また、今ある身体機能を維持するために、掃除や洗濯物たたみ、お茶碗ふきなど

出来る範囲でお手伝いをお願いします。認知症ケアの一つとして、四季折々の季節感を大切にしています。出来る限り自然の恵みに触れ、ご利用者が笑顔にあふれ、心身共に健康が保たれるようご支援いたします。



高齢者グループホーム シャロームミルトスの木



第25号 あったかいが いいね

2024年3月1日

特別養護老人ホーム シャローム横浜
施設長 高原信夫
Tel.045-922-7333 Fax.045-922-7334

デイサービスセンター シャローム横浜
Tel.045-922-7337 Fax.045-922-7338

食事サービス
Tel.045-922-7339 Fax.045-922-7336

横浜市高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業
Tel.045-951-7564

四季の森小学校 放課後キッズクラブ
Tel.045-951-7564

ケアハウス シャローム桜山
ハウス長 村本英邦
Tel.045-922-7330 Fax.045-922-9648

横浜市 ひかりが丘 地域ケアプラザ
所長 滝沢泰彦

・通所介護部門・居宅介護支援事業
・地域包括支援センター・地域交流事業
・生活支援体制整備事業
Tel.045-953-6890 Fax.045-958-1140

高齢者グループホーム
シャロームミルトスの木(上白根)
ホーム長 渡部紀久
Tel.045-954-5960 Fax.045-954-5961

高齢者グループホーム
シャロームミルトスの木(鶴ヶ峰本町)
ホーム長 渡部紀久
Tel.045-958-0221 Fax.045-958-0220

保育事業
シャローム三育保育園 園長 村上 渉
Tel.045-390-3193 Fax.045-390-3192

沖縄 障がい児通所支援 ベーテルの夢
責任者 福地 十七重
Tel.098-988-0680 Fax.098-988-3736

沖縄 障がい児通所支援 ベーテルの夢Ⅱ
責任者 福地 泉
Tel.098-917-4181 Fax.098-917-4182

メールアドレス
シャローム横浜:shalom-yokohama@adventist-welfare.jp
シャローム桜山:sakurayama@adventist-welfare.jp
ひかりが丘CP:hikarigaoka-careplaza@adventist-welfare.jp
シャローム三育保育園:s-san-iku@adventist-welfare.jp
ベーテルの夢:bethel@adventist-welfare.jp
ベーテルの夢Ⅱ:bethel2@adventist-welfare.jp

ホームページ
アドベンチスト福祉会 <http://www.adventist-welfare.jp/>



編集 坂本 晋一
イラスト 長嶋 洋一
制作 ティム有限会社

お互いに支え合う

この「あったかいがいね」は、アドベンチスト福祉会の1年間の活動をご報告するものですが、今回は、日本の福祉を取り巻く環境も他の産業と同じく、多くの外国籍の方々によって支えられていることをお知らせしたいと思います。

本年度を振り返れば、新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられて、一般の生活も社会活動も以前の様相を取り戻してきました。このように感じます。しかし現実には多くの人々が先の見えない不安の中で生活しているのを見て、改めて福祉の役割とその重要性を認識致します。

アドベンチスト福祉会では2016年12月より介護職の外国人人材の雇用と育成を開始してまいりましたが、途中での帰国や他施設への転職、退職などがあり、日本人よりも生活全般までフォローしていたことで、彼らが去ってしまつておられる方が多くいらっしゃいます。

このシャローム横浜においては、この一年間も本当に様々な出来事がありました。このようにして無事に報告できまことを嬉しく思います。

日本の労働者不足が叫ばれている中、当施設でも今までになく、人材募集をかけても応募が無い状況が続く、欠員に対して補充ができていない現場が疲弊していく悪循環に陥っておりました。しかし、どのような状況においても職員一人一人がご利用者のいのちを守るために頑張ってくれたことと、ご家族や地域の皆様のご理解とご協力のおかげでなんとか少しずつ新たな職員を迎えることができております。

アドベンチスト福祉会では2016年12月より介護職の外国人人材の雇用と育成を開始してまいりましたが、途中での帰国や他施設への転職、退職などがあり、日本人よりも生活全般までフォローしていたことで、彼らが去ってしまつておられる方が多くいらっしゃいます。

事業報告

(2022年4月1日から2023年3月31日)

事業活動計算書

サービス活動増減の部

収益	サービス活動収益計 ①	1,312,418,522
費用	サービス活動費用計 ②	1,319,617,166
	サービス活動増減差額 ③=①-②	-7,198,644

サービス活動外増減の部

収益	サービス活動外収益計 ④	13,357,956
費用	サービス活動外費用計 ⑤	12,094,654
	サービス活動外増減差額 ⑥=④-⑤	1,263,302
	経常増減差額 ⑦=③+⑥	-5,935,342

特別増減の部

収益	特別収益計 ⑧	960,229
費用	特別費用計 ⑨	915,902
	特別増減差額 ⑩=⑧-⑨	44,327
	当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩	-5,891,015

繰越活動増減差額の部

前期末繰越活動増減差額 ⑫	88,965,163
当期末繰越活動増減差額 ⑬=⑪+⑫	83,074,148
基本金取崩額 ⑭	0
その他の積立金取崩額 ⑮	0
その他の積立金積立額 ⑯	0
次期繰越活動増減差額 ⑰=⑬+⑭+⑮+⑯	83,074,148

資金収支計算書

事業活動による収支

収入	事業活動収入計 ①	1,325,776,478
支出	事業活動支出計 ②	1,297,883,659
	事業活動資金収支差額 ③=①-②	27,892,819

施設整備等による収支

収入	施設整備等収入計 ④	960,229
支出	施設整備等支出計 ⑤	10,504,483
	施設整備等資金収支差額 ⑥=④-⑤	-9,544,254

その他の活動による収支

収入	その他の活動収入計 ⑦	12,745,602
支出	その他の活動支出計 ⑧	44,229,827
	その他の活動資金収支差額 ⑨=⑦-⑧	-31,484,225
	予備費支出 ⑩	0
	当期資金収支差額合計 ⑪=③+⑥+⑨+⑩	-13,135,660
	前期末支払資金残高 ⑫	277,398,680
	当期末支払資金残高 ⑬=⑪+⑫	264,263,020

貸借対照表

資産の部

流動資産	285,691,613
固定資産	2,286,150,150
基本財産	1,875,699,983
その他の固定資産	410,450,167
資産の部合計	2,807,557,691

負債の部

流動負債	68,431,116
固定負債	247,097,104
負債の部合計	315,528,220

純資産の部

基本金	1,346,942,366
国庫補助金等特別積立金	717,297,029
その他の積立金	109,000,000
次期繰越活動収支差額	83,074,148
(うち当期活動収支差額)	-5,891,015
純資産の部合計	2,256,313,543
負債及び純資産の部合計	2,571,841,763

入居者数 (2023年12月1日現在)

シャローム横浜			シャローム桜山			
	男	女	計	男	女	計
人数	18	85	103	10	36	46
平均年齢	84.3	87.3	86.8	84.1	85.1	84.9



シャローム横浜 施設長 高原 信夫

まづことへの喪失感が非常に強く、現場からは外国人人材の雇用に対して否定的な意見が出ていました。しかし、献身的に働く姿やご利用者への対応・職場の仲間をサポートする姿勢等により、徐々に否定的な意見がなくなり、今では感謝される存在となっております。それにより、現在は12名の外国人人材が介護の現場を支えています。

高齢者人口の増加と同時に生産年齢人口の減少に伴い、健全な社会が維持できなくなる2040年問題に向けて、令和6年度は介護報酬・診療報酬・障害福祉サービス等報酬の3大改正となっております。それだけではなく、新型コロナウイルスを含む感染や災害のリスクも高まっている中、これらの問題に対して国籍を超え、ひとりの人間としてお互いに支え合い、ご家族や地域の皆様と共に歩んでまいりたいと願っております。

皆様の上に神様の豊かな祝福と平和が訪れますようお祈りいたします。

真心を差し出す



理事長 村本 英邦

この「あったかいがいね」は、アドベンチスト福祉会の1年間の活動をご報告するものですが、今回は、日本の福祉を取り巻く環境も他の産業と同じく、多くの外国籍の方々によって支えられていることをお知らせしたいと思います。

本年度を振り返れば、新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられて、一般の生活も社会活動も以前の様相を取り戻してきました。このように感じます。しかし現実には多くの人々が先の見えない不安の中で生活しているのを見て、改めて福祉の役割とその重要性を認識致します。

アドベンチスト福祉会では2016年12月より介護職の外国人人材の雇用と育成を開始してまいりましたが、途中での帰国や他施設への転職、退職などがあり、日本人よりも生活全般までフォローしていたことで、彼らが去ってしまつておられる方が多くいらっしゃいます。

このシャローム横浜においては、この一年間も本当に様々な出来事がありました。このようにして無事に報告できまことを嬉しく思います。

日本の労働者不足が叫ばれている中、当施設でも今までになく、人材募集をかけても応募が無い状況が続く、欠員に対して補充ができていない現場が疲弊していく悪循環に陥っておりました。しかし、どのような状況においても職員一人一人がご利用者のいのちを守るために頑張ってくれたことと、ご家族や地域の皆様のご理解とご協力のおかげでなんとか少しずつ新たな職員を迎えることができております。

アドベンチスト福祉会では2016年12月より介護職の外国人人材の雇用と育成を開始してまいりましたが、途中での帰国や他施設への転職、退職などがあり、日本人よりも生活全般までフォローしていたことで、彼らが去ってしまつておられる方が多くいらっしゃいます。

そして、アドベンチスト福祉会の「いのちを敬い、いのちを愛し、いのちに仕える」という理念に賛同した人々が集まって、支援を必要とする方々に真心を差し出す美しく尊い姿を見て参りました。

この社会の障壁を取り除き、人々の間の差別をなくし、個人と社会の平和を実現しようという思いこそ、アドベンチスト福祉会の福祉の根拠であると信じ、これからも与えられた使命を全うして参りたいと思っております。皆様の祈りの内に覚えて頂けると幸いです。

2024年も、みな様の上に天来の豊かな祝福と平和を心からお祈り致します。



たのもししい友

「世には友らしい見せかけの友がある、しかし兄弟よりもたのもししい友もある」
(箴言 18章 24節より抜粋)

いのちにつかえていると、ほんとうに助けが必要なとき思わぬ助けに出会います。
頼もししい助っ人は
遠い異国の地からきてくれる
事もあります。



職員数	
特養ケアハウス	151名 (内パートナー81名)
ひかりが丘地域ケアプラザ	42名 (内パートナー21名)
四季の森小学校放課後キッズクラブ	13名 (内パートナー13名)
シャロームミルトスの木(上白根)	20名 (内パートナー11名)
シャロームミルトスの木(鶴ヶ峰本町)	18名 (内パートナー8名)
シャローム三育保育園	34名 (内パートナー11名)
ベテルの夢 (内パートナー5名)	9名
ベテルの夢II (内パートナー4名)	8名
合計	295名 (内パートナー154名)
職員の資格保有者	
社会福祉施設長	3名
社会福祉士	10名
社会福祉主事	15名
介護福祉士	86名
主任介護支援専門員	4名
介護支援専門員	31名
ヘルパー1級	4名
ヘルパー2級	55名
精神保健福祉士	2名
嘱託医	2名
看護師	20名
保健師	1名
理学療法士	2名
作業療法士	0名
柔道整復師	2名
管理栄養士	4名
栄養士	10名
調理師	17名
保育士	34名

なぜ日本で仕事を?
ニタ (介護福祉士)

看護師国家試験に毎年挑戦しています。来年は介護福祉士国家試験も受けようと思いましたが、ただ看護師として働きたいという気持ちを持っていません。また、去年から副主任という大役の辞令を受けました。まだまだ未熟ですが、気負う事なく皆と風通しの良い職場作りをしていきたいと思っています。

また半年も経っていないです(笑)(2023年8月雇用)。あこがれの日本の一人暮らしは嬉しかったです。横浜での環境に慣れるのに少し時間がかかりました。また利用者様の

仕事や生活に慣れましたか?

まだ半年も経っていないです(笑)(2023年8月雇用)。あこがれの日本の一人暮らしは嬉しかったです。横浜での環境に慣れるのに少し時間がかかりました。また利用者様の

将来の夢は?

宗教の違いです。私は施設で初めてのイスラム教徒でした。不安もありましたが、みな、あたたかくむかえてくださいました。また中嶋先生に多くのサポートを受け、安心して生活や仕事ができ感謝しています。

施設を選んだ理由は?

メルリンさんのYouTubeで知りました。彼女から日本語、介護の勉強方法など教えてもらい、また施設のことでも知ることができました。

名前と顔を覚えること、シフトの業務内容を知る大変なことがありますが、同僚や先輩方が丁寧に教えてくださるので、助かっています。新たな経験と学びができ、とても勉強になっています。

将来の夢は?

もつと日本語を学び、日本語の言葉の意味や単語などをしっかりと理解し、答えることができます。将来通訳ができるようになりたいという夢は持っています。

ニタ 2023年8月から、介護福祉士として就労中。早く業務に慣れ、日本語も覚えたいと意欲的に取り組んでいます



宗教の違いです。私は施設で初めてのイスラム教徒でした。不安もありましたが、みな、あたたかくむかえてくださいました。また中嶋先生に多くのサポートを受け、安心して生活や仕事ができ感謝しています。

職場や生活環境が変わって戸惑いは?

宗教の違いです。私は施設で初めてのイスラム教徒でした。不安もありましたが、みな、あたたかくむかえてくださいました。また中嶋先生に多くのサポートを受け、安心して生活や仕事ができ感謝しています。



メルリン

2017年12月から候補生(※1)としてスタートし、現在はEPA介護福祉士として就労中
JLPT(N1)(※2)取得し、現在は日本の看護師国家試験に挑戦中

ズルハム

2021年4月から特定技能としてスタートした
既に日本でEPA看護師候補生として4年、准看護師として4年の就労実績があり
奥様と3人の子どもの父。奥様は介助員として就労し、3人子育てをしながら頑張っています



シャローム横浜の外国人スタッフ12人はこのような資格になっています

- ・EPA介護福祉士 2名
- ・介護福祉士 2名
- ・特定技能1号 4名
- ・EPA介護福祉士候補生 3名
- ・他(配偶者) 1名



3名から12名へ

2016年に外国人介護人材の雇用と育成を開始して7年がたちました。当初3名の候補生が、現在は12名が働いています。時間をかけ、忍耐強く指導してきました。しかし帰国したり、他に転職したケースもありました。それでも、残っているメンバーからの紹介など徐々に人数が増えていきました。今は存在となくなっています。

メルリン
(EPA介護福祉士)

ズルハム
(特定技能)

EPAプログラムにエントリーしたあと、200以上の施設から、アドベンチスト福祉会・施設を見つけた時、この施設で働きたいと思いい、応募しました。働きながら勉強する生活はどうだった? とても恵まれていると思います。働きながら勉強することは大変なことですが、上前先生や中嶋先生はじめ、先輩や同僚など多くの人に助けをもらい、たくさんの友達もでき、日本で働

富山の病院で准看護師の資格も取れ、家族も呼びましたが、外国人は4年間しか働くことができません。入国管理局から「家族はすぐにインドネシアに帰さない」と言われ、私も数ヶ月の延長のみと通告を受けました。どうしたらいいか、頭の中が真っ白になりました。そんな時、メルリンさんがシャロームの担当者の方を紹介してくれました。施設で特定技能実習生を受け入れるのは初めて、家族を含めての対応は大変

上前先生 (チャブレン)

今、必要なのは、国、民族、言語、文化を超えて受け入れていく寛容性と多様性ではないでしょうか。シャローム横浜にはイスラム教の介護者がいます。シャローム横浜の母体アドベンチストは、酒を飲まず、豚を食べないことを知って、安心感と尊敬をもってこれからのあらゆる人への尊厳(ディグニティ)を大切にしていける社会福祉法人でありたいと思っています。表紙の「あったかいがいいね」は、私たちの大切にしている言葉ですが、ご利用者のみならず、働

中嶋先生(日本語等の学習と生活支援)

EPA介護福祉士候補生には日本語検定N2の取得と介護福祉士国家試験合格を目指して学習プログラムを組み支援しています。その際日本語のボランティア講師として教えています。また、生活の様々なサポートも必要です。幸い私のいる団地にシャローム横浜に勤務する外国人職員家族が6世帯16人(内未就学児5人)が住んでいます。病気の、出産、保育園の手続き等々、いろいろありました。その都度あちこちの病院や役所に行きましたが、どこ



(左: 中嶋先生、右: 上前先生)

ササエる

松岡課長(特養)・竹内課長(特養)

外国籍の職員を指導するにあたって、仕事をもう一度見直しました。日本人には雰囲気や慣習が伝わらない、外国人にはそうはいきません。きちんと根拠をもち、丁寧に説明しないと、理解してもらえません。でもそのお陰で日本人にも根拠を持って説





障がい児通所支援 ベーテルの夢

2023年度もお祈りとご支援を賜り心より感謝申し上げます。ベーテルの夢は2023年8月の台風6号による大雨で床上浸水の被害を受けました。しかし、多くの皆様のご支援、ご寄付、お祈りにより、新しい移転先にて再開できました。施設が使用できない時は、他事業所様や別の施設様で受け入れを手伝っていただき、戸外活動を中心に継続することができました。



四季の森小学校放課後キッズクラブ

緑ゆたかな四季の森小学校で、子どもたちが安全に楽しく過ごせる場所として四季の森小学校放課後キッズクラブがあります。保護者の皆様が安心してお子さまを預けられるように、安全を第一に見守りをしております。季節を感じるプログラムや工作、トップログラムの方々をお招きしてみんなで体を動かすイベント、人気の食育イベントなどを通し異学年交流で、自主性・社会性を養えるような活動を行います。



障がい児通所支援 ベーテルの夢Ⅱ

この一年、畑活動を通して土からとれた作物を食べる食体験を沢山しました。琉球藍の染め体験は、独特の臭いに逃げ回る子も体験を重ねるうちに、参加できるようにになりました。集団活動が苦手な子も多くいます。ある日、注意が散漫になりやすい子に「帰りの会」のリーダーシップを任せると、たちまち水を得た魚のように小さな先生なっていました。時機を得た藍が美しい染め色を奏てるように、時に叶った役割は心のエンジン動かし、神さまは、誰かの為に生きることに喜びや価値を感じるように我々をデザインされたのではありませんか。聖書に「飢えたものに、あなたのパンを与え、あなたが眠る前にあなたの光が暁のようにあらわれないで、あなたは速やかにいやされ」とあります。今日の日を輝かせる日でありま



平凡な日常が何より幸せである事を感じたこの4年間。どんな時代でも、どんな事があっても、すべての子どもたちに夢を持ってほしい。子どもたちの笑顔と希望の未来に向けて“new start”

